

熱海写真俳句 6 月句会

優秀作・矢崎歩人さん

熱海市内を中心に活動している熱海写真俳句撮詠物語（小松良太郎代表）は写真、俳句、物語の三つを合わせた作品を手掛け、毎月 1 回、句会の中で互選を行い、優秀作を決めている。本紙で毎月優秀作品 1 点を紹介する。



穏やかなリズムに合わせ花菖蒲

伊豆修善寺・虹の郷。梅雨晴れ間の金曜日、毎月定例の「フォト吟行」が行われた。普段は市内であるが、今回は「花菖蒲」を撮影したいとの会員の希望であった。

広い園内に、今が盛りと色とりどりの花菖蒲が咲き誇る。そんな奥の片隅、かわいらしい水車が穏やかなリズムを奏でている。その回転がわずかな風を起こしているのだろうか？周りの花々がリズムに合わせて揺らぎ華やいでいる。人々の心は古 [いにしえ] へと導かれ、郷愁に包まれ癒やされていく。